別紙①（電源車関係）

提出日：令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| １　大ホール使用年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| ２　催事名 |  |
| ３　使用理由 |  |
| ４　電源車台数 | 　　　　　　　　　　　　台 |
| ５　設備（電源車）容量 | 　　　　KW（KVA）／　　　V　　　相　　　　　線式 |
| ６　設備使用時間 | 準備 | 　　　　時　　　　分　～　　　　時　　　　分 |
| リハーサル | 　　　　時　　　　分　～　　　　時　　　　分 |
| 公演 | 　　　　時　　　　分　～　　　　時　　　　分 |
| ７　発電機運転責任者 | 所属 |  |
| 氏名及び連絡先 |  |

発電機設備設置時の留意点

1. 発電機設備は、低騒音及び低振動型であること。

2. 発電機運転責任者（以下現責任者という）を置き、遺漏なき管理をすること。

3. 責任者は、発電機設備の設置場所や電源取り出し口、接続箇所、配線等の露出部分を充分に養生し、また充電部分が露出している場合は、人が容易に触れるおそれのないように施工すること。

4. 責任者は、発電機設備や回路に関する事等トラブルについては全責任を負うこと。

5. 責任者は、故障事等の対応のため常に所在を明確にしておくこと。

6. 発電機設備から調光用ユニット部までの配線は、できる限り短い距離の範囲（程度）とすること。

7. 屋外にケーブルの接続部を絶対に設けないこと。

8. 発電機設備の外箱には、ケースアースを施すこと。

9. 発電機設備の保安確保については、電気関係法令等を遵守すること。

10. 発電機の予備燃料等は、屋外に放置せず充分な管理をすること。

1**1．道路使用の際には、駐車許可証を見えるところに表示すること。**